

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

31年続く灯籠流し

中央町三丁目町内会では、来馬川の下流で灯籠流しを行いました。

思い思いの願いを込め、言葉や絵を描いた灯籠は、多くの町内会の会員が川の土手から見守る中ゆつりと流れていき、水面には灯籠の絵が映し出されていました。

灯籠流しの終了後は花火大会で夏の風物詩を楽しみました。

中央町三丁目町内会

会長 及川 富夫



子どもみこしが復活しました

美園南町内会では、創立30周年記念『ふれあい夏まつり』を行いました。

十数年ぶりに『子どもみこし』が復活し、「わっしょい、わっしょい」と元気な声が町内に響きわたりました。

また、祭り会場では、さまざまな露店や新鮮野菜の販売、ビンゴゲーム、盆踊りなどを行い、にぎやかな祭りとなりました。

美園南町内会

会長 岸 正治



隣接町内会と合同盆踊り大会

町内会同士の交流を深めるため、南千歳町内会とニナルカ町内会は『合同子ども盆踊り大会』を行いました。

約90人の参加者は『北海盆歌・子ども盆踊り』や『鬼踊り』などの曲に合わせて軽快に踊っていました。

盆踊り終了後は、打ち上げ花火などを行い、親子で楽しむことのできる催しとなりました。

南千歳町内会 会長 島山重信
ニナルカ町内会 会長 八島年勝

町内会ラジオ体操で地域の和

新登津町内会では、子どもの夏休みに合わせて朝のラジオ体操会を3週間行いました。

幼児からお年寄りまで参加し、小学校高学年の児童が前に出て体操指導をするなど、ほほ笑ましい体操会となりました。

参加したお年寄りは「朝のすがすがしい空気を吸いながらのラジオ体操は、元気の源です」と話していました。

新登津町内会

会長 辻本 紘

